

## ポスターセッション

工学院大学 位野木万里

工学院大学大学情報学専攻と工学院大学情報学部コンピュータ科学科高信頼ソフトウェア開発工学研究室に所属の 10 名の学生から 9 件のポスター（内 1 件は 2 名で共著）を展示しました。表 1 に展示ポスターのタイトルと著者を示します。

高信頼ソフトウェア開発工学研究室では、ソフトウェア開発の工業化への取り組みを通して、安心・安全な情報化社会の実現に貢献するために、ソフトウェア工学、要求工学の研究をしています。取り組んでいる主な研究テーマは、生成 A I 等の自然言語処理技術を活用した、技術文書の自動生成や検証等の自動化手法と、デザイン思考やアート思考と要求工学を融合させた新たな価値創造手法に関する研究です。

以下 9 件のポスターは、自動化手法または新たな価値創出手法に関連した研究成果です。

展示したポスターは次頁以降に表 1 の順番で示します。

表 1 展示ポスター

| 項番 | タイトル                                                             | 著者              |
|----|------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 1  | 生体情報を用いたデザイン思考要求獲得手法の研究                                          | 北澤玲央、<br>位野木万里  |
| 2  | 要求仕様書における記述状況の可視化に関する研究                                          | 中村雄太郎、<br>位野木万里 |
| 3  | アート思考要求獲得手法の研究<br>身近なアート作品の鑑賞とエクスカーションモデリングに基づくアイデア創出の試み         | 木村楓、<br>位野木万里   |
| 4  | グラフィックレコーディングを用いた要求獲得手法の研究<br>ワークショップの場の雰囲気や熱量を合理的に記録して議論を振り返る試み | 設楽智央、<br>位野木万里  |
| 5  | プロンプトエンジニアリングを用いたステークホルダ分析手法の研究                                  | 芹沢秀、<br>位野木万里   |
| 6  | 技術文書における記述状況の可視化手法に関する研究                                         | 谷野太郎、<br>位野木万里  |
| 7  | ソフトウェア開発における仕様書生成の自動化                                            | 中野丈、<br>位野木万里   |

|   |                                       |                          |
|---|---------------------------------------|--------------------------|
| 8 | 日常業務へのプロジェクトマネジメント手法の適用に関する一考察        | 関傑斗、<br>位野木万里            |
| 9 | 組織エンゲージメントを高めるためのメタバース上でのアイスブレイク手法の研究 | 宮下友花里、<br>福本泰大、<br>位野木万里 |